



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 東洋電機株式会社

上場取引所 名

コード番号 6655 URL <http://www.toyo-elec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松尾 昇光

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 加賀 美孝

TEL 0568-31-4191

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,770	8.6	10	83.6	118	9.7	14	81.2
2020年3月期第3四半期	6,314	5.1	62		130	140.6	75	57.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 12百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 69百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	3.34	
2020年3月期第3四半期	17.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,950	5,614	55.3
2020年3月期	10,708	5,720	52.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,504百万円 2020年3月期 5,611百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		12.00	24.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,242	10.1	40		16	94.5	31	84.5	7.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,694,475 株	2020年3月期	4,694,475 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	447,682 株	2020年3月期	458,170 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	4,241,365 株	2020年3月期3Q	4,238,341 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(追加情報)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益は大幅な減少が続き、雇用情勢や設備投資も弱含みで推移いたしました。一方で、2020年4月から5月にかけて発出された第一回目の緊急事態宣言の解除後は、政府の各種施策により個人消費や生産に持ち直しの動きが見られるなど、一部に改善の兆しも見られましたが、11月に入り感染が再拡大するなど、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。世界経済は、国・地域ごとに回復状況の格差が鮮明化しており、中国において生産活動の正常化がいち早く進んでいる一方、米国や欧州では回復ペースにかげりが見られました。

当社グループの主な関連業界である電気機器業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による、先行きの不透明感を背景とした設備投資需要の減少は、事業活動の大きな制約要因となりました。

このような状況のもと、当社グループは、テレワークの導入や対面営業から新しい営業スタイルへの転換、コア技術製品の競争力強化や次世代に繋がる技術・製品開発、時間当たりの生産性に対する意識向上を図るなどアフターコロナを見据えた活動を推進してまいりました。また、市場環境の変化や受注環境の低迷による影響を最小限に抑えるべく、経営資源の集約による事業部機能の強化及び効率化を図ることを目的として、デバイスソリューション部門をエンジニアリング部門及び機器部門に統合いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては前年同四半期に比べ、エンジニアリング部門の売上高は増加したものの、機器部門、変圧器部門の売上高が減少したことにより、売上高は減収となりました。利益面は、組織変更に伴う経営資源の効率的運用や下期に入り関係会社の業績が回復基調であるものの、前年同四半期に比べ減益となりました。売上高は5,770百万円(前年同四半期比8.6%減)、営業利益は10百万円(前年同四半期比83.6%減)、経常利益は118百万円(前年同四半期比9.7%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の減少などによる法人税等調整額の増加により14百万円(前年同四半期比81.2%減)となりました。

なお為替レートは、中国人民元が15.54円(前年同四半期は15.13円)、タイバーツが3.34円(前年同四半期は3.53円)と、前年同四半期に比べ、中国人民元は0.41円安、タイバーツは0.19円高で推移いたしました。

各セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

① 国内制御装置関連事業(当社、東洋電機ファシリティサービス株式会社、東洋板金製造株式会社)

国内制御装置関連事業では、2020年10月1日付の会社組織の一部変更によりデバイスソリューション部門をエンジニアリング部門及び機器部門に統合いたしました。このため、組織の変更が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し、各部門の前年同四半期比を記載しております。

エンジニアリング部門につきましては、巣ごもり需要の拡大を背景とした物流関連市場における設備投資需要の増加や公共設備の更新案件の受注により、当部門の売上高は1,957百万円(前年同四半期比15.0%増)となりました。

機器部門につきましては、新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、オリンピック後に予定されていたモダンゼーション投資が延期したことなどによる昇降機メーカーからの受注減少や新製品投入の遅延・中断による物流関連市場からの受注減少などにより、当部門の売上高は1,487百万円(前年同四半期比15.0%減)となりました。

変圧器部門につきましては、景気の不透明感を背景とした受配電関連市場における設備投資の減少・延期により、当部門の売上高は1,397百万円(前年同四半期比26.7%減)となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は4,842百万円(前年同四半期比9.6%減)となり、セグメント利益は87百万円(前年同四半期比12.5%減)となりました。

② 海外制御装置関連事業(南京華洋電気有限公司、Thai Toyo Electric Co.,Ltd.)

海外制御装置関連事業につきましては、Thai Toyo Electric Co.,Ltd.において、エレベータセンサの需要が増加したことなどにより、当事業の売上高は448百万円(前年同四半期比34.1%増)となりました。利益面では、売上の増加に加え、中国政府からの保険料納付減免などにより、セグメント利益は46百万円(前年同四半期比149.3%増)となりました。

③ 樹脂関連事業(東洋樹脂株式会社)

樹脂関連事業につきましては、自動車部品関連向け需要は回復しているものの、上期の落ち込みを補うには至ら

ず、当事業の売上高は479百万円（前年同四半期比22.9%減）となりました。利益面では、売上の回復に加え、雇用調整助成金の活用や販売費及び一般管理費の抑制などにより、上期の赤字を縮小してきており、セグメント損失は9百万円（前年同四半期はセグメント利益19百万円）となりました。

（セグメント別売上高：参考値）

（単位：百万円未満切捨）

区分	2020年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	百万円 5,358	% 84.9	百万円 4,842	% 83.9	百万円 △515	% △9.6
エンジニアリング部門	1,701	27.0	1,957	33.9	255	15.0
機器部門	1,749	27.7	1,487	25.8	△261	△15.0
変圧器部門	1,906	30.2	1,397	24.2	△509	△26.7
海外制御装置関連事業	334	5.3	448	7.8	114	34.1
樹脂関連事業	622	9.8	479	8.3	△142	△22.9
合計	6,314	100.0	5,770	100.0	△544	△8.6

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ757百万円減少し、9,950百万円となりました。

流動資産は、308百万円減少の6,835百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加498百万円、受取手形及び売掛金の減少625百万円、電子記録債権の減少53百万円、商品及び製品の減少114百万円などによるものであります。

固定資産は、449百万円減少の3,115百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少111百万円、繰延税金資産の減少122百万円、その他に含まれる保険積立金の減少181百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ652百万円減少し、4,336百万円となりました。

流動負債は、495百万円減少の2,916百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少155百万円、短期借入金の減少114百万円、未払法人税等の減少76百万円、賞与引当金の減少129百万円などによるものであります。

固定負債は、156百万円減少の1,419百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加61百万円、長期未払金の減少136百万円、退職給付に係る負債の減少50百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ105百万円減少し、5,614百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少87百万円、為替換算調整勘定の減少32百万円などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,067,226	2,566,200
受取手形及び売掛金	2,948,804	2,323,255
電子記録債権	899,679	846,363
商品及び製品	224,762	110,576
仕掛品	487,103	506,287
原材料及び貯蔵品	459,091	407,859
その他	57,140	74,993
貸倒引当金	△441	△351
流動資産合計	7,143,367	6,835,185
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	794,342	742,497
土地	1,214,787	1,205,781
建設仮勘定	—	811
その他(純額)	254,715	203,263
有形固定資産合計	2,263,845	2,152,354
無形固定資産		
リース資産	122,914	94,549
土地使用権	173,420	168,990
その他	56,543	49,914
無形固定資産合計	352,877	313,454
投資その他の資産		
投資有価証券	298,205	305,139
繰延税金資産	343,859	221,146
その他	306,771	123,980
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	948,536	649,966
固定資産合計	3,565,259	3,115,775
資産合計	10,708,627	9,950,960

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	828,217	673,094
電子記録債務	405,953	373,816
短期借入金	1,425,194	1,310,992
未払法人税等	82,787	5,926
賞与引当金	187,645	58,403
製品補償引当金	18,854	34,554
その他	463,817	459,910
流動負債合計	3,412,470	2,916,697
固定負債		
長期借入金	527,560	588,955
長期未払金	299,456	162,998
役員退職慰労引当金	27,663	30,151
退職給付に係る負債	544,972	494,620
その他	176,409	142,665
固定負債合計	1,576,061	1,419,390
負債合計	4,988,532	4,336,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	869,465	872,015
利益剰余金	3,814,687	3,727,125
自己株式	△263,067	△257,045
株主資本合計	5,458,170	5,379,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,089	52,596
為替換算調整勘定	105,062	72,293
その他の包括利益累計額合計	153,151	124,889
非支配株主持分	108,772	110,802
純資産合計	5,720,094	5,614,872
負債純資産合計	10,708,627	9,950,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	6,314,768	5,770,729
売上原価	4,514,719	4,196,847
売上総利益	1,800,048	1,573,882
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	138,812	104,726
給料手当及び賞与	544,830	527,960
賞与引当金繰入額	24,007	24,532
退職給付費用	30,479	28,455
役員退職慰労引当金繰入額	4,087	2,873
福利厚生費	159,495	139,443
旅費及び交通費	86,169	35,593
減価償却費	54,141	55,841
賃借料	46,704	48,511
技術研究費	84,011	97,619
その他	564,550	498,021
販売費及び一般管理費合計	1,737,290	1,563,578
営業利益	62,758	10,303
営業外収益		
受取利息	748	743
受取配当金	25,086	26,418
受取賃貸料	29,938	26,789
助成金収入	10,481	66,125
雑収入	29,287	17,785
営業外収益合計	95,542	137,861
営業外費用		
支払利息	13,908	13,582
不動産賃貸原価	13,066	12,638
雑損失	558	3,872
営業外費用合計	27,533	30,093
経常利益	130,768	118,072
特別利益		
固定資産売却益	81	—
保険解約返戻金	—	30,632
特別利益合計	81	30,632
特別損失		
固定資産除却損	46	92
特別損失合計	46	92
税金等調整前四半期純利益	130,802	148,612
法人税、住民税及び事業税	35,478	11,146
法人税等調整額	17,852	120,735
法人税等合計	53,330	131,881
四半期純利益	77,472	16,730
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,115	2,543
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,356	14,186

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	77,472	16,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,983	4,506
為替換算調整勘定	△15,338	△33,283
その他の包括利益合計	△8,354	△28,776
四半期包括利益	69,117	△12,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,184	△14,075
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,066	2,029

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響による仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。